



発行責任者: 歯学部長 宮崎 隆, 編集責任者: 広報委員長 中村 雅典  
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 TEL: 03-3784-8000  
ホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp>



## 父兄会秋季部会が開催されました

歯学部長 宮崎 隆

本学では毎年6月に父兄会総会を開催し、当該年度の事業計画と予算案を承認しています。秋には、1年生のご父兄・ご父母を対象にした父兄会秋季部会富士吉田教育部会と、2年生以上を対象の父兄会秋季部会を開催しています。平成26年度の富士吉田教育部会は去る9月27日に開催されました。そして父兄会秋季部会は、去る10月18日午後1時から各学部に分かれて開催されました。歯学部は全体会を4号館6階600号室で開催しました。



今年の夏休み中に開催されたチューデントクリニシャンプログラムの発表大会で6年生

の道家碧さんが優勝し、日本代表として米国の大会に招待されました。恒例の全歯体では、今年は準硬式野球部、卓球部ほかのクラブが頑張って良好な戦績をあげ、全体の成績が第10位まで上がりました。また、10月10日から12日まで開催された旗ヶ岡祭においては、例年通り歯学部有志がラーメンの模擬店を出店して盛況でした。私からは学生のこのような活動を紹介して、学生が学業だけでなく課外活動にも積極的に取り組むようにご父母のご理解を求めました。井上教育委員長から試験の判定方法を中心に教育全般に関する説明があり、美島 D6チューター会議議長から国家試験に向けての取り組みと諸注意の話がありました。

全体会終了後、会場を移して、各指導担任との個別懇談が行われました。歯学部の出席者は229組266名で、ほぼ昨年と同数でした。来年度から新しい指導担任制度がスタートし、指導担任は主に生活指導に力をいれ、初年次に引き続き、4年生までは学部の枠を超えた指導をすることにしています。修学指導と支援に関しては、歯学部ではきめ細かい指導をするシステムが定着しているので、学年主任制度とともにこれを継続する予定です。

最後は7号館に会場を移し、3時15分から合同の懇親会が開催されました。稲垣父兄会長の挨拶に引

き続き、小口理事長から学生が充実した学生生活を送ることができるように最大の支援



をしたいとの挨拶がありました。懇親会にも多数のご父母の参加があり、指導担任を交えて楽しい歓談をし、午後4時半過ぎに散会しました。

## 白菊会総会平成26年度総会が開催されました

口腔解剖学講座 中島 功

白菊会連合会平成26年度総会が10月19日(日)日比谷公会堂にて開催されました。当日は天気にも恵まれ、参加大学8大学11学部から812名が出席され、昭和大学歯学部からも36名の会員さんと1名の同伴者の方が参加されました。12時20分に開場となり、各校の解剖学教室員が会員さんをお出迎えしました。総会は今回の当番校である、日本大学医学部の相澤信教授による開会の辞で始まり、次いでこれまでに御献体いただいた物故会員のご冥福を祈り参加者全員で黙祷をささげました。続いて日本大学医学部長、文部科学省高等教育局医学教育課長、日本解剖学会理事長、日本篤志献体協合理事長、篤志解剖全国連合会会長、白菊会連合会会長の挨拶、白菊会連合会事務局長による会務報告が行われました。続いて次回の当番校である日本大学歯学部の高橋富久教授の閉会の辞で総会は終了しました。休憩を挟んだ後、アトラクションとして「クリスタル・マンボ」というグループによる「ラテンならびに昭和の歌の演奏」がおこなわれ、15時30分に終了しました。



## 昭和大学ホームカミングデーが開催されました

歯学部同窓会総務担当理事(口腔解剖学講座)  
野中 直子

第7回昭和大学ホームカミングデーが10月12日(日)、昭和大学50年記念館において、旗ヶ丘祭・いぶき祭に合わせて開催されました。ホームカミングデーは平成20年より実施しており、今回で7回目となります。「お帰りなさい！懐かしき青春、思い出の母校へ」をテーマに、卒業50年と25年の卒業生を母校へご招待し、開会式や懇親会、旗ヶ丘祭に参加していただき、卒業生同士の親睦や現役学生達との交流を深め、昭和大学の現状を皆さんに知っていただく機会でもあります。

今回の招待クラスは、卒業50年の医学部32回生と卒業25年の医学部57回生、歯学部7回生と薬学部20回生で、約200名が参加されました。式典は、昭和大学管弦楽団によるオープニング演奏に始まり、高宮有介実行委員長より開式の辞、続いて小口勝司理事長、小出良平学長、新井平八郎薬学部同窓会長からのご祝辞の後、卒業50年のゴールデン表彰(医学部32回生)、卒業25年のシルバー表彰(医学部57回生、歯学部7回生、薬学部20回生)の各学部代表者に記念の盾が授与されました。招待クラスを代表して高場利博先生(医学部32回生)からご挨拶をいただきました。続いて昭和大学宣言を唱和し、グリークラブの部員とともに校歌斉唱後、応援指導部が卒業生へのエールと題し、演舞の披露がありました。式典に引き続き、同会場で開会宣言、鏡開きがおこなわれ、乾杯後に歓談、会食と懇親会が開かれました。



参加していただきたいと「卒業生子女のための進学相談会」なども組み込んでおりますので、来年からは同窓生の皆様お誘い合わせの上、ご参加お待ちしております。

ホームカミングデーは招待クラスの方々だけでなく、卒業生の皆様に参

最後になりましたが、ホームカミングデーの運営に多大なご協力いただきました昭和大学総務部総務課の皆様へ深く感謝いたします。

## 大学院秋季修了式が開催されました

歯学部長 宮崎 隆

去る9月25日(木)午後4時から、16号館3階講義室において、平成26年度昭和大学大学院秋季修了式が開催されました。昭和大学管弦楽団の演奏で開式し、小出学長から医学研究科(8名)、歯学研究科(3名)、薬学研究科(2名)、および保健医療学研究科(5名)の各研究科修了生代表に学位記が授与されました。学長告示、理事長祝辞、各研究課長挨拶があり、修了生代表の青木さん(保健医療学研究科)のリードで昭和大学宣言を唱和し、校歌を斉唱して閉会しました。歯学研究科は、今回初めての秋季修了生を送り出しました。修了生の今後の進路は様々ですが、多方面で益々のご活躍を祈念します。



## 富士吉田校舎オープンキャンパスが開催されました

入学支援課 太田 麻美

平成26年10月5日(日)に富士吉田キャンパスにおいて受験生を対象に富士吉田オープンキャンパスが開催されました。当日は、あいにくの雨天となり、寒さが身にしみる一日となりましたが、4学部併せて74組174名の参加者がありました。プログラムでは、教職員や学生との面談コーナーを設け、推薦入学試験前ということもあり、熱心に質問をしている受験生の様子が見られました。受験生からは、「先輩の説明も丁寧で志望意欲がさらに高まった」「学生や教員の話がとても参考になった」などの声がありました。また、本学の特徴である、実際の寮見学や、食堂での昼食体験に加え、馬場や自然教育園を見学するツアーにも多くの参加者があり、大変盛況のうちに終わることができました。





## 日本モンゴル医学歯学交流フォーラムに参加しました

歯周病学講座 山本 松男

2014年9月8・9日にモンゴル国ウランバートル市モンゴル日本センターで開催された日本モンゴル医学歯学交流フォーラム(在モンゴル日本国大使館後援事業・モンゴル国大統領後援事業)に、口腔微生物学桑田教授と歯周病学に留学されている Dr. Mungunzul Tsogtbaatar(ムングン先生、モンゴル国立医療科学大学)と私とで参加をしてきました。ムングン先生は私達の講座にモンゴルから来られた3人目のドクターで、歯周病を中心に勉強をしています。このフォーラムには主にこれまでモンゴルからの留学生を受け入れた医学歯学の大学からの代表者が参加しておりました。本学については、本学医学部創設から現在の4学部全寮制教育、学部連携病棟実習を代表とするチーム医療教育、口腔ケアセンターの活動と実績、国際交流活動の紹介、在籍中のモンゴル人女性歯科医師のこれまで半年間の報告をおこないました。第二日目の午後には「日本モンゴルの今後の協力ネットワーク形成のためのラウンドテーブルディスカッション」が行われ、それまでに発表を行った大学・機関代表者が、(1)大学間交流、(2)診断サポート、日本での医療、(3)日本製医薬品・医療機器の免税措置など、(4)日本政府 ODA 援助で建設する病院での医療活動支援(ソフト面での支援)を柱に意見を交換しました。

これまで、愛知学院大学歯学部特殊診療科夏目長門教授と獨協医科大学口腔外科今井裕教授らによる、首都ウランバートル以外の地方県への訪問診療(口腔衛生指導、う蝕処置、400症例以上の口唇口蓋裂手術)が実施されてきました。また乳幼児の先天性心疾患に対するカテーテル治療では愛媛大学小児総合医療センターの檜垣高史特任教授がこれまでに350症例を施術し、その大きな貢献に対して最高位の北極星勲章が授与されています。これまでの交流実績と深い信頼関係に基づき、今後の協力ネットワーク形成の発展が期待されています。ODAによる歯科教育病院の建設(2017年末竣工予定)と、それに



付随した医療スタッフの教育システム構築に大きな期待が寄せられています。

1990年資本主義転換後以来、日本が最大の支援国であり、安倍首相も昨年に訪問し、互恵の関係を発展させることが確認されています。私達も外国人留学制度をもとに国際交流を進めて行きたいと思いません。

## ISO/TC106会議に出席しました

歯科理工学部門 堀田 康弘



9月14日から20日までの間、ドイツ・ベルリンで開催されたISO/TC106の会議に参加してきました。様々な国際規格を決めるISOの中には、現在230以上のテクニカルコミッティ(TC)やプロジェクトコミッティ(PC)があり、その中でもTC106は、歯科に関する国際規格を決める部門となっています。

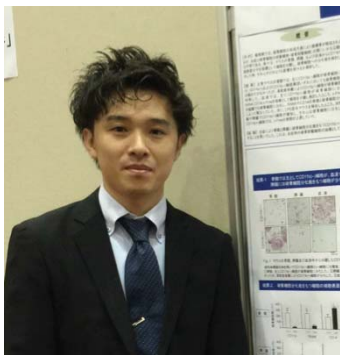
このTC106は1964年に第1回会議が開催されて以来、今年で50回目を迎え、その記念すべき会議がベルリンにあるDIN(ドイツ規格協会)本部で開催されました。この50年間に発行された規格は、既に170項目にも上ります。ISO/TC106会議の中には、現在さらに8つのSC(サブコミッティ)があり、私はSC9 Dental CAD/CAM systems というSCに参加しました。このSC9で扱うCAD/CAMシステムは、日本でも今年の4月からCAD/CAM冠の保険導入などがあり、身近な存在になってきましたが、ISO/TC106の中においても2011年に設立されたばかりの新しいSCで、その中には、さらに5つのWG(ワーキンググループ)があり、私はそのうち2つのWGで日本のエキスパートを務めています。エキスパートは、各国が自国産業に有利な規格内容や規格値などを出してくるのに対し、意見や提言などの発言権を持ち、採決のための投票権も持っているので、結構大変な役目となります。また、このSC9から発行されたISO規格は1つ(ISO12836:2012)しかありませんが、CAD/CAMというこれからの歯科界を変えていく技術の規格ですから、日本の歯科界にとって不利のない規格作成に向け頑張りたいと思います。



## 第56回歯科基礎医学会学術大会・ 優秀ポスター発表賞を受賞しました

大学院4年(歯周病学専攻) 榎本 拓哉

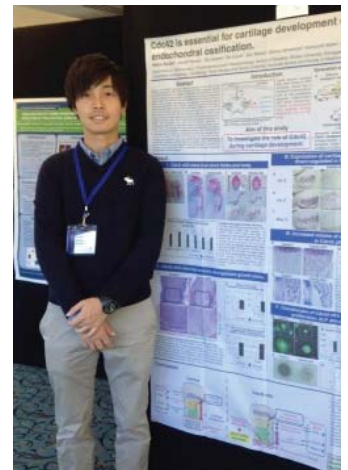
平成26年9月25日から27日の間、福岡国際会議場において、第56回歯科基礎医学会学術大会が開催されました。歯科基礎医学会は基礎系6分野(解剖学, 生理学, 生化学, 微生物学, 病理学)を統合した学会で、歯科基礎医学に関する研究と発展を目的とした学会です。本学会のポスターセッションでは様々な分野の先生方とディスカッションをすることができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。また私が発表した「骨髄、脾臓および血液より分離した破骨前駆細胞の性質」は、第56回歯科基礎医学会優秀ポスター発表賞(生化学部門)を受賞いたしました。今回の受賞はこれまで2年間に渡り私を熱心に指導して下さいました歯周病学講座の山本松男教授、口腔生化学講座の上條竜太郎教授、歯科薬理学講座の高見正道教授をはじめ、多くの先生方のご指導によるものと思います。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今後も歯周病の発症メカニズムの解明に微力ながら尽力していきたいと考えております。



## 2014オーストラリア・ニュージーランド骨代謝学会で発表しました

歯科補綴学講座 鈴木 航

2014年9月7日～10日に、ニュージーランド・クイーンズタウンにて開催された2014オーストラリア・ニュージーランド骨代謝学会(ANZBMS 2014 Annual Scientific Meeting)で発表して参りました。7月に大阪で行われた第32回日本骨代謝学会学術集会で発表を行った際に、本学会へのTravel Awardに選出いただいたことから、発表の機会を得ることになりました。クイーンズタウンはニュージーランドの南島にあるワカティプ湖畔に面し、世界遺産のミルフォードサウンド観光への玄関口ともなる町で、周囲を壮大な山々に囲まれた非常に美しい町でした。南半球なので、9月は春へと移り変わる季節であり、日中は予想以上に暖かく過ごすことが出来ました。学会ではシドニー大学やメルボルン大学など、アジアやアメリカなどとは違い、個人的に普段触れ合う機会が少ないオセアニア地域の大学の先生の講演や研究を聞くことができ、新たな刺激を得ることができました。ニュージーランドの景色や食事也非常に良く、学会を通してとても素晴らしい経験となりました。今回このような機会を与えて下さった多くの先生にこの場をお借りして感謝申し上げます。また海外での貴重な経験が出来るように、より一層精進していきたいと思っております。



## 第108回歯科医師国家試験の日程 が決まりました

教育委員長 井上 美津子

先頃、厚生労働省から平成27年施行第108回歯科医師国家試験の日程が公表されました。試験日は、平成27年1月31日(土)、2月1日(日)の2日間で、合格発表は平成27年3月18日(水)となっています。合格発表日は、昨年度と同様に卒業式・謝恩会の翌日となっております。

現在、卒業試験Ⅰが終わっており、11月になると卒業試験Ⅱ、卒業判定Ⅰを経て11月下旬には国家試験受験の出願をします。また、年明けには卒業試験Ⅲがあり、3回の卒業試験を総合評価して卒業判定Ⅱを行い、そこで卒業が決まります。ぜひ歯学部6年生97名が全員卒業試験に合格して、さらには歯科医師国家試験に合格できるよう頑張っていたいただきたいと思います。

## 受賞

広報委員長 中村雅典

第56回歯科基礎医学会学術大会  
優秀ポスター発表賞 榎本拓哉(歯周病学)

## 行事予定

広報委員長 中村雅典

- 11月 1日(土): 推薦・編入Ⅰ期入試
- 11月15日(土): 創立記念日
- 11月22日(土): 推薦・編入学試験合格者ガイダンス
- 12月 6日(土): 昭和大学学士会総会
- 12月 6日(土): 大学院Ⅰ期入試

## 編集後記

口腔生理学講座 中山 希世美

空は深く澄み渡り、爽やかな季節となりました。例年この時期には、ノーベル賞の発表がありますが、今年は、青色発光ダイオード発明での日本人のノーベル物理学賞受賞のニュースが日本中を駆け巡りました。日々恩恵を受けている技術であり、大変うれしく思いました。末筆ではございますが、お忙しい中、原稿を執筆していただいた皆様に心より御礼申し上げます。